

(開催の実施要領)

各 位

(一社)日本道路建設業協会中部支部
支 部 長 中川 雄一

令和7年度 道路建設技術講演会の開催について

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

表記技術講演会を、下記のとおり開催致しますので、ご多忙中の中積極的な参加をお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和7年11月14日(金) 13:00～16:55
2. 場 所 名古屋市東文化小劇場
名古屋市東区大幸南 1-1-10 カルポート東
3. 参 加 者 中部4県下の聴講希望の技術者を中心とした一般及び会員
250名程度を予定：会場定員349名
4. 講 演 者 ① 名古屋工業大学大学院工学研究科 副学長 教授
前田 健一 氏
〈複雑化する地盤災害を理解し備える
ー常識の中に潜む非常識ー〉
② 公益社団法人日本道路協会 中部ブロック 参与
一般財団法人日本みち研究所 専務理事 森山 誠二 氏
〈中部の今、そして未来へ〉
③ 国土交通省中部地方整備局 道路情報管理官
長谷川 裕修 氏
〈道路行政の最近の話題〉
5. 申 込 先 〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目 7-9
太陽生命名古屋第2ビル8階 内
(一社)日本道路建設業協会 中部支部
TEL (052)971-5310 FAX (052)971-5375

*ご後援、ご共催、並びに講演者の講習内容等、詳細決定次第再度ご案内いたしますのでご了解下さい。

令和7年度 道路建設技術講演会 案内概要(仮)

一般社団法人 日本道路建設業協会 中部支部長 中川 雄一

建設業界においては、i-Construction を推進し、長時間労働の是正、週休二日制の推進など「新3K」に向けた取組み等『働き方改革』が進んでいるところであります。

当協会では、管内の道路建設技術者に対して広く新しい情報の提供と技術の向上を図るため、道路建設技術講演会を下記のとおり開催します。

ご多忙の中、皆様のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

● 講演会概要

1. 日 時 令和7年11月14日(金) 13:00～16:55 (開場 12:15～)

2. 会 場 名古屋市東文化小劇場 名古屋市東区大幸南 1-1-10 カルポート東4階

3. 講演会概要

I 開会挨拶 中部支部 支部長 中川 雄一 13:00～13:05

II 『複雑化する地盤災害を理解し備える -常識の中に潜む非常識-』 13:05～14:20

名古屋工業大学 大学院工学研究科 副学長 教授 前田 健一 氏

III 『中部の今、そして未来へ』(仮) 14:30～15:45

公益社団法人日本道路協会 中部ブロック 参与
一般財団法人日本みち研究所 専務理事 森山 誠二 氏

IV 『道路行政の最近の話題』(仮) 15:55～16:55

国土交通省 中部地方整備局 道路情報管理官 長谷川 裕修 氏

4. 申込先 〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目 7-9 (太陽生命名古屋第2ビル8階)

(一社)日本道路建設業協会中部支部 TEL (052)971-5310

5. 申込期限 令和7年11月7日(金) (最後のページに申込書添付)

6. 定 員 250名(申込先着順)

7. 参加費 無料

8. CPDS 本講演会は(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)の認定講習(申請中)です。

9. 主催 (一社)日本道路建設業協会 中部支部

10. 後援 国土交通省 中部地方整備局

11. 共催 ・(一社)日本建設業連合会中部支部 ・(一社)愛知県建設業協会

・(一社)日本建設機械施工協会中部支部 ・(一社)名古屋建設業協会

12. 協賛

・(一社)中部地域づくり協会・(公社)日本道路協会・愛知県土木施工管理技士会

・中部建友会・愛知県アスファルト合材協会・中部緊急防災隊

・建通新聞社中部支社・日刊建設工業新聞社名古屋支社・日刊建設通信新聞社中部支社

(一社)日本道路建設業協会中部支部 あて
令和年7度道路建設技術講演会 参加申込書

申込期限 令和7年11月7日(金)

■ 会社名

連絡先 TEL:

担当者:

* CPDS 受講証明書は登録番号を記載された方に発行いたします。

参加者名	役職名等	CPDS登録番号

送付先 FAX < 052-971-5375 >

メール <chubu@dohkenkyo.or.jp>

■ 名古屋市東文化小劇場 会場案内

■所在地 ・名古屋市東区大幸南 1-1-10 カルポート東 4階
TEL 052-719-0430 FAX 052-719-0440

■交通アクセス ・地下鉄「ナゴヤドーム前矢田」 1 番南へ徒歩5分
・ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」 南へ徒歩3分
・市バス「大幸」下車 徒歩5分(名駅15号系統、東巡回系統)